



豪雨災害はいつ起こるかわかりません。皆さんの家も多大な被害を受けるかもしれません。そのような豪雨に備えて、今から災害対策をしっかりとっておきましょう。

## 災害に備えて市民の皆さんができること

### ご家庭でも飲料水の確保を！

豪雨災害などの発生から救援体制が整うまでに、およそ3日間を要するといわれています。それまでは、各家庭で備蓄している飲料水や食料が必要になります。

人が生きていくために、1人1日あたり最低3リットルの水が必要です。非常時のために飲料水を貯えておくように心掛けましょう。

#### ● 飲料水の保存方法 ●

水道水を保存する場合は、清潔なフタで密閉できる容器の口元いっぱいまで、空気が入らないようになるまで水を入れしっかり閉めてください。

日の当たらない涼しいところでは、3日間程度、冷蔵庫の中では1週間を目安に水を入れ替えてください。

### 災害時の応急給水拠点をチェック！

緊急時には、学校や公園など、市民の皆さんが避難する場所で応急給水を行います。局ホームページでも掲載していますので、いざというときに備えて確認しておきましょう。

給水場所	ところ	補給場所
久代小学校グラウンド	久代 3-27-9	久代小学校緊急貯水槽
明峰小学校グラウンド	萩原台西 3-242	給水タンク車配備 萩原台配水池 湯山台配水池
緑台市民グラウンド	向陽台 1-11-2	緑台市民体育館緊急貯水槽 緑台高区配水池
清和台南小学校グラウンド	清和台西 5-1-2	給水タンク車配備 清和台配水池 けやき坂中高区配水池
東谷小学校グラウンド	見野 2-30-1	北消防署緊急貯水槽 大和高区配水池 山原配水池 大和低区配水池
北陵小学校グラウンド	丸山台 1-3-2	給水タンク積載車配備 一庫中区配水池
キセラ川西 せせらぎ公園	尖打 1	せせらぎ公園緊急貯水管 (未使用) 滝山配水池



1年に1回、上下水道局の職員は応急給水の訓練を実施しています。

←左記の応急給水拠点には、ペットボトルまたは水筒などフタができる清潔な容器を持参して、給水をうけてください。

豪雨災害は、上下水道局職員および市民の皆さんが一丸となって、乗り切らなければいけません。皆さんももう一度豪雨災害のことについて考えていただき、災害に備えましょう。

